

平成30年度 各都道府県連代表者・事務局長会議 議事内容

- ◆ 日 時 : 平成30年5月24日(木) 15:00 ～ 15:45
- ◆ 場 所 : 東京・永田町「自由民主会館101号室」
- ◆ 出 席 : 都道府県連 32か所 出席者数 55名

1. 開会挨拶

副会長より開会の辞

2. 報告事項に関する件

(1) 日鷺連年間スケジュール周知

事務局より、平成30年度各種会議・行事等年間スケジュールを説明。各ブロック会議及び技能五輪おきなわ大会の開催等について周知を図った。

(2) 各種事業について

事務局より、各種事業について報告があり、平成30年度版技能検定ガイドブックについて6月1日より販売開始、FAXまたはメールで受け付けることが案内された。

また、平成29年度各都道府県連代表者・事務局長会議で示された印絆纏の意味及び仕立てに伴う注文方法についても再度説明し、確認。

3. 各種事業に関する件

(1) 日鷺連会員加入促進について

常務理事より、加入促進に利用することを目的に作成した入会案内パンフレットについて、各都道府県連についても活用し、加入に繋げて欲しいとの意向が示され、併せて入会時の手続きとして入会申込書の提出について説明。

(2) 法務省若年入職者への就労支援事業

常務理事より、今期新たな事業として取り組む法務省若年入職者への就労支援事業について説明。鷺業界への若年労働者の入職減少に歯止めをかける対策として役立てることと併せて手続きの概要を説明。

(3) 全国建設工事業国民健康保険組合加入促進事業

事務局より、昭和45年、日鷺連が母体団体の一角として設立した建設国保への加入促進について説明。従業員が5人未満の個人事業主や一人親方が対象となり、業界の社会保険未加入対策として社会環境改善を図る一助となる事が示され、新規加入者紹介に係る業務処理の流れについて説明。

(4) 議員連盟加入議員について

事務局より、昨年の決起大会時に設立された「とび工業振興議員連盟」への国会議員入会状況を報告し、各都道府県連においても加入議員との関係構築をより一層図るなどの協

力を要請。

ここで質疑応答となり、富山県より建設国保への加入促進について、会員へ周知するためチラシは相当数送ってもらえるのか、また、加入促進による奨励金の有無について質問がされ、それに対し、チラシについては、今後各都道府県連へ送付することが示され、奨励金については、日鷲連は保険組合ではないので奨励金制度は実施していないが、形を変えたものを考えていると解答。

さらに、事務局より、会長が昨年度より全国各地の総会に出席し、各県連での様々な課題が挙げたことを受け、各県連からの要望事項については、総会議事録等の公的文章で訴えて欲しいとの意向が示された。

また、これまで、行政に対して意見交換や要望をしている技能検定制度の「とび職種」について今後「特級」の新設の要望も検討していることが示された。

その他、基幹技能者講習会の実施について、各県連の収益に繋がる事業であることから開催を希望する都道府県連については、事務局担当者に連絡するようにとの説明がされた。

4. 閉会挨拶

副会長の挨拶により閉会。